

<研究名称>

当院の心臓リハビリテーション患者における急性期から地域への連携課題の探索と効果の検証

<研究目的>

本邦におけるガイドラインでは急性期心臓リハビリテーション終了後の地域連携を考慮することは弱く推奨されているが、急性期病院退院後の継続的な支援や外来リハビリテーションの参加、実施率は未だ低いのが現状である。

そのため急性期病院入院時点から循環器疾患患者の生命予後や QOL 改善のため、質の高い包括的な心臓リハビリテーションを提供することが求められている。そこで当院の心臓リハビリテーションが対象患者に及ぼす効果を包括的に評価・検証し、リハビリテーションの質を向上させることを目的とする。

<研究期間>

2026 年 6 月 25 日～2040 年 3 月 31 日まで

<研究対象者>

倫理委員会承認日から研究期間中に、旭川赤十字病院において心大血管リハビリテーション料を算定し、心臓リハビリテーションを実施した 18 歳以上の患者さんを対象とします。

<研究目的>

本邦におけるガイドラインでは急性期心臓リハビリテーション終了後の地域連携を考慮することは弱く推奨されているが、急性期病院退院後の継続的な支援や外来リハビリテーションの参加、実施率は未だ低いのが現状である。そのため急性期病院入院時点から循環器疾患患者の生命予後や QOL 改善のため、質の高い包括的な心臓リハビリテーションを提供することが求められている。そこで当院の心臓リハビリテーションが対象患者に及ぼす効果を包括的に評価・検証し、リハビリテーションの質を向上させることを目的とする。

<研究方法>

通常の診療で得られた情報を収集し、解析を行います。本研究のために新たな治療な侵襲的検査を追加で実施することはありません。

収集する主な情報は以下のとおりです。

- ・年齢、性別、病名、既往歴などの基本情報
- ・身長、体重、血圧などの身体に関する情報
- ・握力や歩行能力などの身体機能に関する評価結果
- ・運動能力や体力に関する評価結果
- ・心臓超音波検査（心エコー）や呼吸機能検査の結果
- ・筋肉量や体脂肪率などの体組成に関する情報
- ・血液検査の結果
- ・栄養状態に関する評価結果
- ・フレイル（心身の衰え）やサルコペニア（筋肉量や筋力の低下）に関する評価結果
- ・認知機能や気分・心理状態に関する評価結果
- ・服用されているお薬に関する情報
- ・日常生活の状況や生活の質（QOL）に関する評価結果

また、入院前に就労されていた患者さんには、退院後3カ月時点で復職状況等に関するアンケート調査を郵送にて実施します。

<利用する試料・情報>

本研究では試料（血液など）の新たな採取は行いません。診療録（電子カルテ）に記録された診療情報および通常診療で実施された検査結果等を利用します。

<個人情報の保護について>

研究に利用する情報は、研究用の識別番号を付与し、氏名や患者IDなどの個人を特定できる情報を削除したうえで管理します。研究結果を学会発表や論文等で公表する場合も、個人が特定されることはありません。

研究データは適切に管理し、研究終了後は病院の規定に従って保管・廃棄します。

<外部機関との共同について>

本研究は研究計画立案、統計解析および成果報告に関して株式会社ARCEの支援を受けて実施します。

ただし、外部機関へ個人を特定できる情報を提供することはありません。

<研究への参加を希望されない場合>

本研究では、国の倫理指針に基づき、対象となる患者さんお一人おひとりから直接同意をいただく代わりに、本情報を公開しています。

ご自身の診療情報を研究に利用されたくない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡をいただいた場合は、研究対象から除外いたします。

また、研究への参加を希望されない場合でも、診療上の不利益を受けることは一切ありません。

<実施責任者および担当者>

実施責任者	所 属	リハビリテーション
	職 名	理学療法士 技師長
	氏 名	澤口 正廣
実施担当者	所 属	リハビリテーション
	職 名	理学療法士
	氏 名	藤澤 佑輔

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ

〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 リハビリテーション

TEL 0166-22-8111

FAX 0166-24-4648